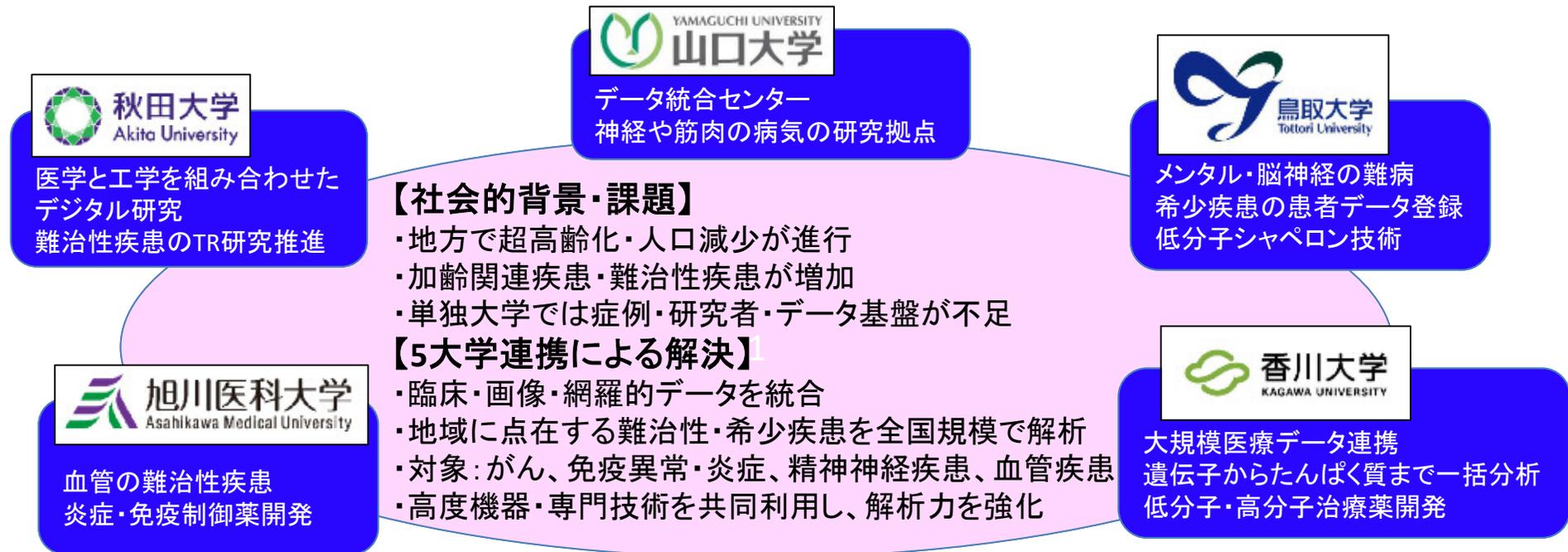


高齢化が最も進む地域の国立5大学が手を組む 全国規模の医療研究チーム「Alliance 5(アライアンスファイブ)」



【連携研究の流れ】

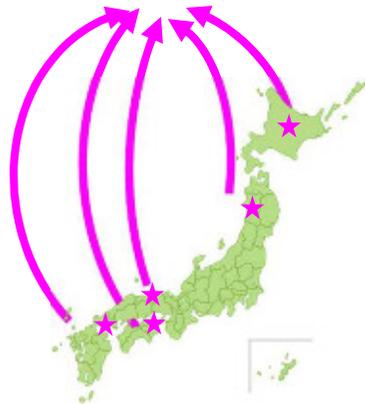
患者データと検体を集める

集めたデータをAIで総合解析

病気の鍵となる分子を特定

新しい薬や検査法をつくり出す

医療現場での活用、生活の質向上



【展望・期待される効果】

- ・全国規模のデータ統合で、難治性・希少疾患の診断法や治療法の開発が加速
- ・地域医療の質向上と患者の生活の質(QOL)向上に貢献
- ・若手・女性研究者の活躍や大学間の人材交流が進み、研究レベルが高度化
- ・健康長寿社会の実現をリード